



報道関係各位

2009年12月15日
織研新聞社

JFW インターナショナル・ファッション・フェア概要

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、ファッション業界の専門誌、織研新聞社が主催するファッション総合展示会「JFW インターナショナル・ファッション・フェア (JFW-IFF)」が2010年1月13(水)～15日(金) 東京ビッグサイトで開かれます。

JFW インターナショナル・ファッション・フェアは、日本のほか、アジア、欧米などからも参加企業の集まる日本最大級のファッション展示会です。ウェアからバッグ、シューズなどおよそファッションに関する商品が、幅広く一挙に集まります。参加企業は例年800社近くで、小売店のバイヤーを中心に毎回3万規模の来場者があります。

今回の1月展にも、日本を含む13カ国からの出展企業約750社が集まりました。2010年を彩る最新のトレンドに加え、ファッションの未来を担う若手デザイナーやクリエイターのインキュベーション事業、日本が誇る伝統のものづくりをファッション業界にアピールする試みが、一堂に会します。

報道関係者の皆様には、今回のJFW インターナショナル・ファッション・フェアのみどころをご確認のうえ、ぜひ開催期間中の取材をよろしくお願いいたします。

敬具

【開催概要】

名称 「JFW インターナショナル・ファッション・フェア」 略称：JFW-IFF

会期 2010年1月13(水)～15日(金)

時間 10:00～18:00 (最終日は17:00まで)

会場 東京国際展示場 (東京ビッグサイト 西展示棟)

主催 織研新聞社

後援 経済産業省、東京都、日本貿易振興機構 (ジェトロ)、財団法人日本ファッション協会、
日本繊維輸出組合、日本繊維輸入組合、社団法人日本アパレル産業協会、
全日本婦人子供服工業組合連合会、日本小売業協会、日本百貨店協会、
日本チェーンストア協会、社団法人日本専門店協会、
社団法人日本ショッピングセンター協会、東京ファッションデザイナー協議会 (順不同)

協賛 WIRED CAFÉ, Soup Stock Tokyo, motoya express, music planet, PLANET GROOVE,
beams records, Virtual Green, LUSH, SHINDO, TOMS, AROMA VITA+, 宇佐美茶店,
MOGA BROOK, papier colle, GAMBO GROOVE

出展規模 750社 (日本のほかアメリカ、カナダ、フランス、ドイツ、ポルトガル、中国、香港、韓国、モンゴル、シンガポール、タイ、バングラデシュ、インドなど14カ国)

来場動員 約27,000人 (見込み)

入場料 無料 (業界関係者のみ対象)

公式サイト www.senken-ex.com/iff



2010年1月のJFW インターナショナル・ファッション・フェア7つのみどころ

みどころその1「ヤングからアラサーまで、次代を狙うブランドが1つの会場に集結！」

豊富な出展企業数は、JFW-IFFの魅力の1つ。レディスヤング向けでは、「ナチュラル」・「モード」・「フェミニン」・「マルキュー系」まで、いまどき女子の幅広いテストをカバーするブランドがすべて集まります。また、今回から新たに大人の女性向けのファッションを集積した「アラサー」ゾーンも企画しました。

みどころその2「ウエアだけではなく、次シーズンのヒットを生む雑貨も充実！」

靴やバッグ、アクセサリに生活を彩る雑貨すべてがいまやファッションでくくることができます。過去にもJFW-IFFには大ブームとなったサンダルの「クロックス」やこの冬ヒットの予感の着られるフリース毛布「スランケット」など、ユニークな商品がお目見えしています。今回は、ファッションにまつわる雑貨を集めた「ザッカコート」が前回展より規模を広げて登場します。

みどころその3「日本のデザイナー、クリエイションを支援するブースやイベント！」

明日を担う次世代のファッションクリエイターを応援するのもJFW-IFFの大切な役割です。日本ファッション・ウィーク推進機構が主催する「新人ファッションデザイナーブース」は今回も継続出展します。また、「JFW新人デザイナー大賞」候補者が出展企業のメーカーと、コラボしたデザインTシャツも会期中に会場で紹介されます。

みどころその4「ニッポン伝統のものづくり、ファッション市場で勝負！」

「ニッポン・モノ・イチ〜クリエイションスピリッツ〜」は、経済産業省と中小企業基盤整備機構が取り込む市場指向型ハンズオン事業。要するに日本の歴史や伝統の中で培われた、もっと世の中のスポットが当たっても、いいんじゃないか、という「良いモノ」を市場に広めよう、というプロジェクトです。JFW IFFには、今回ファッションや雑貨を作る50社が出展、初日にはその商品をテレビ通販ジュピターショップチャンネルが会場から生放送で消費者に販売します。

みどころその5「ファッション専門誌の主催ならではのセミナーも同時開催！」

会期中の3日間で計7回のセミナーを開催します。ファッション業界紙として60年以上の歴史を誇る織研新聞社編集局の名物記者が、多様化が進む最近のファッションビジネスに関する知識を網羅的にお話しします。また、外部スピーカーも、店舗デザインの新たな可能性を秘めた注目の新照明LEDや、食のビジネスの観点から見た店作り、女性のファッション消費にまつわる現代女性心理や知って得するファッションビジネスの法律など、バラエティ豊かな内容でお届けします。

みどころその6「中国だけじゃありません。商品調達はプラス1カントリーで！」

欧米、国内だけでなく、日本のファッション産業が生産面で大きく依拠しているのは、他産業同様中国ですが、最近、「中国プラス1」というフレーズが、業界の合言葉です。もっと安い、もっと市場にはないモノを求めるファッション流通の声に応え、今回のJFW-IFFには、インドやタイ、モンゴルに加えてアジアからプラス1最右翼のバングラデシュのメーカーが初の団体出展です。

みどころその7「広い会場を回ると疲れます。会場内のカフェで一休みはいかが？」

JFW-IFFでは、協賛企業による会場演出もみどころの1つなのです。チームスレコード、プラネットグループによる会場BGMやネイルサロン、ワイアードカフェ・モトヤカフェなどお馴染みの飲食店の特設カフェも会場に登場します。商談の合間の一休みにご利用なさってはいかがでしょう。



以上のほか、出展内容やセミナーの詳細など、詳しい内容については、12月21日発行の織研新聞 JFW-IFF 特集号をご覧ください。公式サイト(www.senken-ex.com/iff)もございます。

報道関係者の皆様には、お忙しい時期とは存じますが、JFW インターナショナル・ファッション・フェアのご取材及び貴メディアにて報道、紹介をいただければ、幸いです。

本リリースの内容に関して、ご興味がおありの関係者の皆様には、下記連絡先および担当者へ、ご連絡をいただければ、主催者広報として、可能な限りご対応させていただきます。

【本件に関する報道関係者の方からのお問い合わせ先】

織研新聞社 JFW-IFF 事務局
〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町 31-4
担当：柏木・植田
E-mail:iff-10@senken.co.jp

主催者一同、会期期間中の報道関係者の皆様のご来場を心からお待ち申し上げております。

